



埋文だより

第26号

平成13年7月2日発行

記された古代の鹿児島

—京田遺跡から出土の木簡に—

「埋文だより」第25号で、川内市中郷町の京田遺跡から文字の書かれた木の杭が出土したことを紹介しましたが、このたび、大まかな文字の解読が終わり、古代の鹿児島を解明する貴重な木簡であることがわかりました。

この杭は、今年2月の初めに現在の水田面より約1m下から出土したのですが、取り上げた段階で文字が書かれていることがわかりました。このため当センターにある赤外線カメラでの解読を試みましたが、はっきりとは読めない部分が多かったため、奈良文化財研究所に判読を依頼し、4月中旬に正式報告が届き、次のようなことがわかりました。

これは、長さ約40cm、幅約3cmの四角に加工された四つの面すべてに墨書（文字）があり、郡の長官が九条三里一坪にある二反の水田を召し取ったことを、周辺の村の実力者たちに知らせたという内容の書かれた立て札です。

嘉祥三年（850年）三月十四日の日付があり、古代（平安時代）の“律令”と呼ばれる制度の下での地方の様子がよくわかり、また、古代の木簡は本県では最初の発見で、貴重なものです。薩摩公（薩摩君）という、元からこの地方にいた豪族の名前も見られることから、国の組織の中に組み込まれてはいるものの、この頃までは旧来の氏族もどうか命脈を保っていたようです。

この遺跡の調査は5月まで行われ、弥生時代の建築材や高床倉庫などに登るための梯子が見つかるなど、多くの成果を挙げました。



目次

	頁
・ 記された古代の鹿児島	…1
・ 整理作業開始	…2,3
・ 平成13年度に発掘調査が行われる主な遺跡	…4,5
・ あなたも参加してみませんか？ 「われら縄文体験隊」 「歴史のふるさと県民セミナー」	…6
・ 長期研修講座開講	
・ 上野原縄文の森整備進む	

鹿児島県立埋蔵文化財センターの見学は、
日曜日・祝日・年末年始を除き、毎日午前9時～午後5時まで。なお、
入館料は無料です。近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

上野原遺跡で

～大坪遺跡の整理作業を公開しています～



作業手順の説明を聞く



遺物を広げての接合



平成13年度の整理作業が、4月9日から本格的に始まりました。整理作業とは、次のページの「整理作業の手順」のように、遺跡で発見された遺構や遺物を報告書にまとめる作業です。

本年度は、埋蔵文化財センターだけでなく、国分市の上野原遺跡公開区のとんでも行っており、上野原遺跡の見学ルートにも入っています。作業の様子を自由に見ることができますので、上野原遺跡においでの際はお立ち寄りください。

大坪遺跡整理作業事務所

ここでは、九州新幹線鹿児島ルート建設に伴う発掘調査により発見された出水市大坪遺跡の整理作業を行っています。平成11・12年度の2年間発掘調査が行われ、その結果、縄文時代後期末～晩期前半、奈良～平安時代初め、平安時代終わり～鎌倉時代初めの遺構・遺物が発見されました。特に、縄文時代の埋設土器や玉類など貴重な遺物が出土しています。

本年度は、これらの遺構・遺物の分類や記録・土器の接合などの基本的な作業から始めており、今後、報告書の刊行に向けて作業を進めていきます。

東九州自動車道関係整理作業事務所

上野原遺跡公開区のとりにある大坪遺跡整理作業事務所から少し離れた場所でも整理作業を行っています。

ここでは、東九州自動車道建設に伴って発掘調査が行われた城ヶ尾遺跡、前原・和田遺跡、供養之元遺跡、永磯遺跡（全て福山町）の4遺跡の整理作業を行っています。時代は遺跡により異なっていますが、旧石器時代から中世までの時代の遺構・遺物について、整理作業を進めています。



もとの形に土器を復元

開

始

埋蔵文化財センターで ～整理作業の主な手順を見学できます～

埋蔵文化財センターでは、南九州西回り自動車道の建設などに伴う発掘調査で発見された資料を中心に整理作業を行っています。整理作業室は展示室のすぐとなりであり、作業の様子を見学することができます。

現在、池之頭遺跡、今里遺跡、市ノ原遺跡（全て東市来町）、桐木遺跡（末吉町）、高井田遺跡（加治木町）などの整理を行っています。奥のプレハブでは、



上野原遺跡（国分市）、三角山遺跡（中種子町）、松尾城跡（宮之城町）などの県の事業や、九州新幹線鹿児島ルート建設に伴う発掘調査の整理作業を行っています。

表紙にある平安時代の木簡が出土した川内市の京田遺跡もここで整理作業を行っていますので、センターの見学にもおいでください。

整理作業の手順

水洗い

遺物の泥を洗い落とします。



注記

遺跡や遺物の番号などを記入します。



接合・復元

破片どうしをつけたり石膏でもとの形に近づけます。



出来上がり

写真や文章をつけて本にします。



トレース

現場で作成した図面を報告書用に仕上げます。



実測・拓本

遺物を図化します。土器の文様は拓本で表します。



整

理

作

業

平成13年度発掘調査計画

国事業 ●—● 県事業 ●—● 市町村事業 ●—●

月	4月				5月					6月				7月				8月					9月				10月				11月					12月				1月				2月					3月																																																
週	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4																																																		
調査遺跡																																																	① 農業センター遺跡群 (金峰町・吹上町)																																																
																																																	② 芝原遺跡ほか (金峰町)																																																
																																																	③ 古市遺跡ほか (川辺町)																																																
																																																	④ 仁田尾中B遺跡 (松元町)																																																
																																																	⑤ 和田遺跡 (福山町)																																																
																																																	⑥ 三角山遺跡 (中種子町)																																																
																																																	⑦ 柅遺跡 (横川町)																																																
																																																	⑧ 西原遺跡 (末吉町)																																																
																																																	⑨ 川峰遺跡 (和泊町)																																																
																																																	⑩ 中之城跡 (阿久根市)																																																
																																																	⑪ 住吉貝塚 (知名町)																																																
																																																	⑫ 東郷坂A遺跡 (喜入町)																																																
																																																	⑬ 仕明遺跡 (有明町)																																																
																																																	⑭ 高山城跡 (高山町)																																																
																																																	⑮ 後竿遺跡ほか (伊仙町)																																																
																																																	⑯ 鶴ヶ岡城跡 (東郷町)																																																
																																																	⑰ 下堀遺跡 (大崎町)																																																
																																																	⑱ 常磐原遺跡 (郡山町)																																																
																																																	⑲ 阿故ヶ山遺跡 (屋久町)																																																
																																																	⑳ 金久原遺跡 (瀬戸内町)																																																
																																																	㉑ 京田遺跡 (川内市)																																																
																																																	㉒ 桐木B遺跡 (末吉町)																																																
																																																	㉓ 根木原遺跡 (鹿屋町)																																																
																																																	㉔ 柅城跡 (串木野市)																																																
																																																	㉕ 安茶ヶ原遺跡 (市来町)																																																
																																																	㉖ 桐木遺跡 (末吉町)																																																

平成13年度に発掘調査が行われる主な遺跡



埋蔵文化財センターでは平成13年度に30か所以上の遺跡の発掘調査を予定しています。

その中には、昨年度、石器を作り出すもとなる石（石核）が埋められた状態で見つかった仁田尾中B遺跡（松元町）をはじめ、市町村発掘の支援として、史跡整備を行うために調査する鶴ヶ岡城跡（東郷町）や高山城跡（高山町）などもあります。

さらには、種子島・屋久島や奄美諸島での調査も予定されており、各遺跡とも成果が大いに期待されるところです。

各遺跡の詳細等については当センターまたは各市町村教育委員会へお問い合わせください。

また、調査期間中は、可能な限り職員が案内いたします。自由においでください。

あなたも参加してみませんか？

◎「われら縄文体験隊」

毎月、縄文人が登場し、上野原遺跡のことや縄文時代の暮らしについてわかりやすく説明してくれます。また、火起こしや集石・連穴土坑を使った縄文料理、土器・石器作りが体験できます。

○期日及び活動内容

期 日	活動内容 (予定)
5月26日	土偶、耳栓を作ろう。
6月23日	縄文土器を作ろう。
7月28日	縄文アクセサリを作ろう。
8月25日	石器を使って弓矢を作ろう。
9月22日	土器を焼こう。
11月24日	ドングリクッキーを作ろう。
1月26日	縄文バスケットを作ろう。
2月23日	縄文料理に挑戦だ。

○対象者 小学生(保護者同伴)、中学生、高校生及び一般

○定 員 毎回40名程度

○申込期日 実施月の第2土曜日まで

◎歴史のふるさと県民セミナー

「発掘体験と古代の生活体験」

遺跡での発掘や火起こし・勾玉作り・古代料理作りなどの古代の生活が体験できます。

○期日 平成13年8月4日(土)10:00～15:00

○場所及び内容

A 有明町仕明遺跡：発掘体験、遺跡見学、生活体験

B 末吉町桐木B遺跡：発掘体験、遺跡見学、昼食後
上野原遺跡で生活体験

C 串木野市柵城跡：発掘体験、遺跡見学、生活体験

○対象者 県民(小学生以下は保護者同伴)

○定 員 各コース70名

○交通手段 各会場貸切バス2台利用

※自家用車での参加はご遠慮ください

○申込期間 平成13年6月4日(月)～

平成13年7月10日(火)

※当日消印有効

詳しい内容については、当センターの
われら縄文体験隊係及び県民セミナー
各担当までお問い合わせください。

長期研修講座開講

今年も、市町村の埋蔵文化財専門職員として基礎的な知識や技能を習得する長期研修講座が始まりました。

今年、6名が受講することとなりました。また、2名が聴講生として参加しています。

○期 間 5月7日(月)～11月6日(火)

○受講生

- ・馬場 学 (日吉町教育委員会)
- ・鯨島 弘宣 (川内市教育委員会)
- ・石原田 貢 (福山町教育委員会)
- ・野平 裕樹 (中種子町教育委員会)
- ・澄田 直敏 (喜界町教育委員会)
- ・白濱 秀記 (上屋久町教育委員会)
- ・田中 竜太 (聴講生、鹿児島市教育委員会)
- ・佐々木幸男 (聴講生、鹿児島市教育委員会)

上野原縄文の森整備進む

上野原遺跡へ行くたびに復元公開区の周辺が変わってきていることに気付かれています。多くの樹木が植えられ、芝生の緑と共に森の景観がかなり出されつつあります。埋蔵文化財センターや展示施設も来年3月の完成を目指して、建築工事が順調に進んでいます。

国指定史跡には芝生がはられ、竪穴住居跡のあった場所にはそれを表わすマーキングも施されています。また、遺構公開施設・地層観察所の建物も完成し、今年度は室内の遺構や地層の保存処理が行われます。

すべての工事は来年の3月までに完了し、来年度のオープンを目指します。

埋文だより 第26号

発行日：平成13年7月2日

編集・発行

鹿児島県立埋蔵文化財センター

〒899-5652

鹿児島県始良郡始良町平松6252

TEL 0995-65-8787

FAX 0995-65-8117

E-mail: maibun@po.pref.kagoshima.jp